

瀬戸内消防分署からのお便り

救急ニュース！



瀬戸内消防分署からお知らせです。

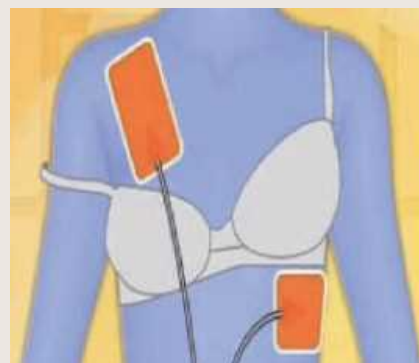
救急関連の情報などを掲載していますので、ぜひご確認ください。

AEDについて

皆様、AED（自動体外式除細動器）をご存じでしょうか？日本全国に約67万台設置されています。しかし、その使用率は5%（約1,300件）と、とても少ないです。

AEDを使用する際の4つの注意点

- ① 心臓を挟む位置に、AEDのパッドを貼りましょう。
- ② 服を全て脱がさなくても、AEDは使用可能です。
- ③ AEDのパッドに金属製品（ネックレスや下着類など）を触れさせないようにしましょう。
- ④ 妊娠中の女性でもAEDで応急手当をしましょう。



心肺蘇生法

AEDだけでは無く、心肺蘇生法も行いながら応急処置を行いましょう。一番大事なことは心肺蘇生法とAEDを活用した除細動（電気ショック）を遅らせないことです。

目の前で倒れた人が居たら、あなたの勇気と知識がその人を救います。

これらの処置は、119番通報から先に行いましょう。通信指令室の職員が、胸骨圧迫の手順を教えてください。

胸骨圧迫について

成人に対する胸骨圧迫のやり方について説明します。

速さは…胸の真ん中を1分間に100回から120回

深さは…5cm以上6cm未満

角度は…腕を伸ばし垂直に押しましょう。

胸を押ししたら、しっかりと元に戻しましょう。胸骨圧迫30回に人工呼吸2回を救急隊が来るまで行います。（人工呼吸は無理にせずとも大丈夫です。）

救急講習会について

瀬戸内消防分署では、救急講習会で命を救う知識、技術を教えています。

広報誌をご覧になられて、興味がありましたら、是非お問い合わせください。



大島地区消防組合

瀬戸内消防分署

救急係

☎0997-72-1190 FAX0997-72-1192

📍894-1508

瀬戸内町古仁屋芦瀬原1283番地175号

アレルギーについて

119番通報を行い、救急隊が到着した際に、アレルギーの有無をお聞きします。これは、アレルギーによりショック状態になる可能性があるためです。

アレルギーがあれば、救急隊から搬送先の医療機関へ報告します。

必要な情報ですので、私たちへ教えて頂けたら、とても助かります。